

ADDS

親子で学ぶ！ABA個別療育 ペアアスクプログラム

内容

- ・お子様の発達の促進と、お子さまとご家族の相互コミュニケーションの改善、ご家庭の問題解決スキル・学習サポートスキル向上を目的としたプログラムです
- ・セラピストによるお子様への直接支援と保護者の方がご家庭でも療育・療育的関わりを実践するためのサポートを行いお子さまの学びを後押しします！

オリジナル療育システム

AI-PACによる完全オーダーメイドの課題設定と

応用行動分析学(ABA)に基づくお子様の褒められる機会をデザインする指導法で、個々のお子様の発達とご家庭の状況にあわせた支援をお届けします！

共有

記録

学びのコンテンツ (e-learning)

いえいえ 教材

◆データにもとづいた支援方針の決定
◆記録に基づく家庭と支援者・機関の連携
◆スーパーバイザーへデータを共有

療育結果のみえる化

AI-PACはADDSと慶應義塾大学共同開発の科学的根拠に基づいた早期療育プログラムです。発達障害の特性のあるお子様へ向けた**600を超える課題が発達水準・領域ごとに並べられ、お子様に合わせた練習課題の選択が可能です。**

保護者様にもご利用いただき、課題の実施方法の確認や教材のダウンロード、ご家庭での療育記録を支援担当者と共有することができます。**ご家庭と支援者が同じシステムを使用することでひとつのチームとなり、よりよい支援を行っていくことができます。**

保護者さまの声

※療育課題はお子様の発達状況に合わせ選択しており、効果は個人差があります

Yさん（3歳）

今まではできないことに目がいきがちでしたが、家庭療育に取り組むことで**子どもの小さな成長にも気づけるようになりました。**認知も表出言語も確実に増えました。課題を通じて「**できる喜び**」を知り、色々なことに取り組むようになりました。

Tさん（2歳）

子どもが**問題行動**をした時にはただ落ち込んでいただけだったが、**どうすればよいか考えられるようになった。**バイバイや指差しなどが全くなかったが、ADDSのセラピーによってできるようになった。**言葉の理解が増え、目が合うようになり、要求のサイン**を出せるようになった。

Mさん（6歳）

お友達との関係で困った時の対処法のレパートリーが増えました。自分たちでいくつかの方法を出し合って選び、**仲良く遊びを続けることが多くなりました。**友達と遊んでいる時癇癢を起こすこと、意見の衝突から親に助けを求めてくることは**格段に減りました。**また、語彙が増えて、話がわかりやすくなりました。ADDSのセラピーで、困っている人を手助けすること、人の作ったものをけなさず褒めることなど**社会的に望ましい言動**を身につけてくれたのも本当にありがたかったです。

通所の流れ

※通所受給者証が必要です。1歳半～就学前まで支援を承れます。

ぺあすくプログラム（1年間）

短期集中支援期

（前期6ヶ月）

通所型個別指導（週1回）
全体研修（全6回・任意）

保護者主導期

（後期6ヶ月）

通所型個別指導（月2回）

フォローアップ （1年経過後）

個別・集団・ペアクラス

保護者同席支援等

通所利用による

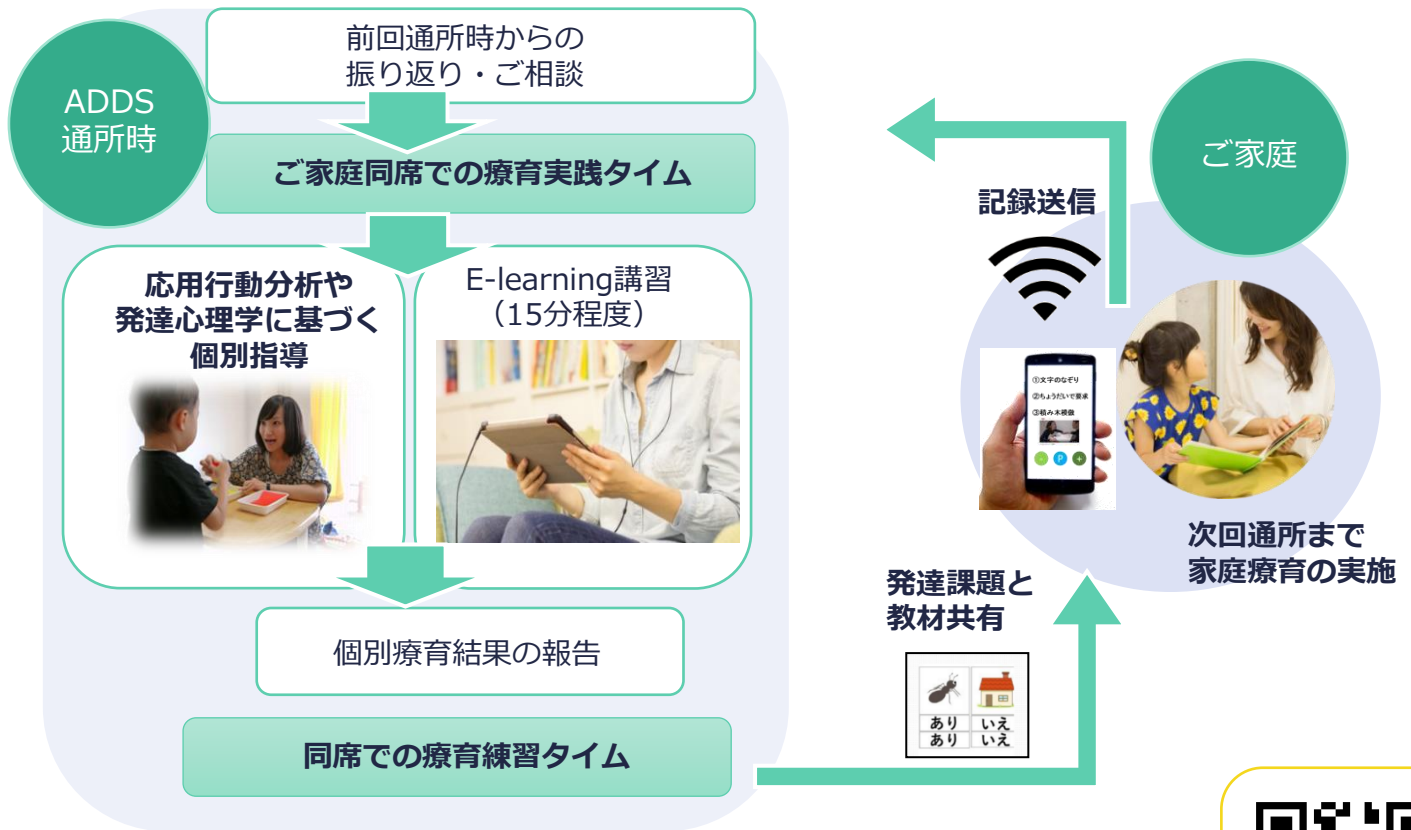
フォローアップ

・児童発達支援料無償化に伴い、3歳児以上は無料となります。4月時点で3歳に満たないお子様の場合は1回の通所につき、児童発達支援料がかかります。

・ぺあすく以外の通所利用はお子さんと1対1の個別クラス、ペアクラス、集団クラス、予約制の保護者さま同席クラスがございます。個別・ペア・集団クラスはぺあすく前期終了後から、保護者さま同席クラスは後期終了後からご利用頂けます。

ぺあすくの基本の流れ

※お子様やご家庭の状況により異なる場合がございます



ご利用について

空き枠や募集状況は随時、右側のQRコードを読み込んでご確認ください



・初めてのご利用の場合はぺあすくプログラム、またはぺあすくプログラムを前提とした個別指導プログラム（プレぺあすく）からの支援スタートとなります。

・QRコードが読み込めない場合やご見学希望の場合にはお電話またはメールでお問い合わせください。

児童発達支援事業所 ADDS Kids 1st 鎌倉

〒248-0014 神奈川県鎌倉市由比ガ浜3丁目1-1 こどもセンター 3F 48号

☎0467-61-6615 ✉kids1st_kamakura@adds.or.jp 受付時間：火～土 9:30～17:30（日・月・祝日休）